

2009年1月期 決算短信

2009年3月17日

上場会社名 マックスバリュ中部株式会社 上場取引所 名証第2部
 コード番号 8171 (URL <http://www.mv-chubu.co.jp/>)
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 進
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長 (氏名) 望月 俊二 TEL (0598) 51 - 8828
 定時株主総会開催予定日 2009年4月22日 配当支払開始予定日 2009年4月23日
 有価証券報告書提出予定日 2009年4月23日
 (注) 2008年1月期は決算期変更のため、2007年4月1日から2008年1月31日の10ヶ月決算となっております。

(百万円未満切捨て)

1. 2009年1月期の連結業績 (2008年2月1日～2009年1月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2009年1月期	115,191	(—)	2,061	(—)	2,165	(—)	620	(—)
2008年1月期	93,277	(—)	915	(—)	912	(—)	668	(—)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2009年1月期	24 35	24 34	4.6	5.2	1.8
2008年1月期	26 24	— —	5.1	2.2	1.0

(参考) 持分法投資損益 2009年1月期 - 百万円 2008年1月期 - 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2009年1月期	42,738	13,583	31.8	533 29
2008年1月期	41,210	13,329	32.3	523 10

(参考) 自己資本 2009年1月期 13,575百万円 2008年1月期 13,329百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2009年1月期	4,603	△ 3,581	△ 758	1,395
2008年1月期	2,388	△ 2,079	△ 834	1,131

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2008年1月期	— —	— —	— —	10 00	10 00	254	38.1	1.9
2009年1月期	— —	— —	— —	10 00	10 00	254	41.1	1.9
2010年1月期 (予想)	— —	— —	— —	10 00	10 00		50.9	

(注) 2008年1月期 期末配当金の内訳 普通配当 8円50銭 記念配当 1円50銭
 2009年1月期 期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭

3. 2010年1月期の連結業績予想 (2009年2月1日～2010年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	58,000	2.7	550	△25.3	550	△31.7	100	△37.2	3 93
通 期	118,500	2.9	2,010	△2.5	2,000	△7.6	500	△19.4	19 64

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
 新規 ー 社 除外 ー 社
- (2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無
- (3) 発行済株式数（普通株式）
 ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）2009年1月期 25,510,623株 2008年1月期 25,510,623株
 ② 期末自己株式数 2009年1月期 55,173株 2008年1月期 29,812株
 (注) 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、20ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2009年1月期の個別業績(2008年2月1日～2009年1月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2009年1月期	115,195	(一)	2,007	(一)	2,113	(一)	595	(一)
2008年1月期	85,419	(一)	1,376	(一)	1,414	(一)	222	(一)

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2009年1月期	23	36	23	35
2008年1月期	8	73	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2009年1月期	42,427		13,293		31.3		521	89
2008年1月期	40,956		13,064		31.9		512	71

(参考) 自己資本 2009年1月期 13,284百万円 2008年1月期 13,064百万円

2. 2010年1月期の個別業績予想(2009年2月1日～2010年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	58,000	2.7	550	△21.3	550	△28.7	100	△29.5	3	93
通 期	118,500	2.9	2,010	0.1	2,000	△5.4	500	△16.0	19	64

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、4ページを参照して下さい。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当連結会計年度は、世界的な金融不安と景気の減速により先行き不安が拡大し、個人消費が低迷する一方で業種業態を越えた競争は激化し、厳しい経営環境が続いております。

こうした中で、当社グループの中核企業であるマックスバリュ中部株式会社は、お客さま満足の更なる向上に向け、お客様のお役に立つ「際立った違い」のあるスーパーマーケットを目指し、「かんぱん」「カイゼン」「プロ化」をキーワードに取り組んでまいりました。

当社は、お客さまの家計防衛型の消費行動が一層強まる中、イオングループのプライベートブランド「トップバリュ」商品の販売拡大をはじめ、生活必需品の価格を引き下げる企画「がんばろう日本！とことん価格」や「がんばろう日本！マックスバリュお買物ギフト券」（1万円て11,000円分の買い物ができる）を実施し好評をいただきました。また、よりお値打ちな価格の実現を目指したディスカウント食品スーパーマーケット「バリューセンター」も5店舗に拡大いたしました。

また、食の安全・安心の高まりに対応し、健康的な食生活のご提案や食事バランスを考慮した弁当・惣菜の販売等、「食育」企画にも取り組み、更には、販売商品への作偽的な危害物混入の防止対策も強化してまいりました。

一方、6月に「ODBMS(オープン データベース マーチャンダイジング システム)を導入し、お客さまのニーズに合ったタイムリーな品揃えと商品補充プロセスの再構築による欠品改善、発注作業や補充作業の削減等、より効率的なオペレーションの構築に注力しております。

これらの政策を担う人材の確保と育成、従業員の「プロ化」推進のために技術訓練、パート社員の正社員登用等に取り組むとともに、売場づくりや店舗作業の基本等、基礎的な技術をまとめた「お店の教科書」を作成し、効率的な作業のカイゼンに努めてまいりました。

事業基盤の強化として、4月にマックスバリュ郷津店（三重県松阪市）、6月に多気クリスタルタウンショッピングセンター内にマックスバリュ多気店（三重県多気郡多気町）、10月にマックスバリュ垂井店（岐阜県不破郡垂井町）、11月にマックスバリュ鈴鹿住吉店（三重県鈴鹿市）、マックスバリュ金剛坂店（三重県多気郡明和町）の新規出店を行うとともに、店舗の改廃等により7店舗を閉店し、期末店舗数は87店舗となりました。

6月に開業した多気クリスタルタウンショッピングセンターは「地域と共生し、環境と人にやさしいショッピングセンター」をコンセプトとした環境配慮型商業施設で、イオングループでは6番目、三重県内では初、当社としても初の「イオンのエコストア」となりました。

連結子会社であるデリカ食品株式会社につきましては、グループメリットの追求を目指し、魅力ある商品開発と当社への一次加工品の供給拡大に努め、当社の競争力強化に寄与しております。

以上の結果、当連結会計年度の業績は以下のとおりとなりました。

連結営業収益	1, 151億91百万円	(対前年同期比 ー%)
連結営業利益	20億61百万円	(対前年同期比 ー%)
連結経常利益	21億65百万円	(対前年同期比 ー%)
連結当期純利益	6億20百万円	(対前年同期比 ー%)

また、当社単体の業績は以下のとおりとなりました。

営業収益	1, 151億95百万円	(対前年同期比 ー%)
営業利益	20億7百万円	(対前年同期比 ー%)
経常利益	21億13百万円	(対前年同期比 ー%)
当期純利益	5億95百万円	(対前年同期比 ー%)

なお、前連結会計年度は、決算期変更に伴う10ヶ月決算であるため、前年同期比較の記載は行っておりません。

②次期の見通し

食品小売業を取り巻く環境は、世界的な金融不安からくる景気悪化による雇用の減少、それにとともなう消費の低迷がより一層顕著になると予測しており、加えて人口減少と高齢化の進展、ライフスタイルの多様化等による食品市場規模の構造的な縮小も進んでおります。一方で業種業態を越えた競争は一層激化し、厳しい経営環境が続くものと考えられます。

このような中で当社は、お客さま満足の上を目指し「シンプル&ロープライス」をスローガンに、簡素でより効率的なビジネスプロセスの構築とイオンのグループ力を活かした商品調達やトップバリュ商品等の更なる販売拡大を図り、競争に打ち勝つ価格の実現に取り組みます。

お値打ちに販売しても利益が確保できるコスト構造の構築に向け、経費削減に取り組むとともに、既存店舗の活性化に重点的に投資し、品揃えや販売方法、店舗オペレーションの単純化・標準化及び設備の改善、イオングループITの導入等を進め、業務の効率化と生産性の向上を図ります。

また、事業規模拡大と店舗オペレーション改善に対応するため連結子会社デリカ食品株式会社は惣菜製造設備を拡充いたします。

経済情勢の悪化等を勘案し、新規出店は2店舗にとどめ、既存店舗の活性化時に省エネ設備を導入し、中長期的な経費削減と温室効果ガスの削減に取り組み、お客さま満足の上と収益性の向上を実現いたします。

以上の結果、次期（2010年1月期）の連結業績の見通しは以下のとおりであります。

営業収益	1,185億00百万円	(対前年同期比	102.9%)
営業利益	20億10百万円	(対前年同期比	97.5%)
経常利益	20億00百万円	(対前年同期比	92.4%)
当期純利益	5億00百万円	(対前年同期比	80.6%)

また、当社単体の次期（2010年1月期）の業績見通しは以下のとおりであります。

営業収益	1,185億00百万円	(対前年同期比	102.9%)
営業利益	20億10百万円	(対前年同期比	100.1%)
経常利益	20億00百万円	(対前年同期比	94.6%)
当期純利益	5億00百万円	(対前年同期比	84.0%)

(2) 財政状態に関する分析

①資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ15億28百万円増加し、427億38百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加9億99百万円等によるものです。

②負債

当連結会計年度末の負債総額は、前連結会計年度末に比べ12億73百万円増加し、291億54百万円となりました。これは主に、未払法人税等の増加9億52百万円等によるものです。

③純資産

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ2億54百万円増加し、135億83百万円となりました。これは主に、当期純利益計上に伴う利益剰余金の増加3億65百万円、その他有価証券評価差額金の減少96百万円等によるものであります。

④キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ2億64百万円増加し、13億95百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は46億3百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益14億75百万円、減価償却費18億72百万円、減損損失8億31百万円等の計上と、売上債権の増加5億9百万円、法人税等の還付による収入4億6百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は35億81百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出35億91百万円、有形固定資産の売却による収入4億85百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は7億58百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済3億80百万円、配当金の支払額2億54百万円等の支出によるものであります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりであります。

	2006年 3月期	2007年 3月期	2008年 1月期	2009年 1月期
自己資本比率 (%)	43.9	32.4	32.3	31.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	87.4	63.6	58.7	51.5
債務償還年数 (年)	0.7	2.2	3.0	1.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	67.3	30.5	21.6	36.1

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 上記の指標の計算式は次のとおりであります。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注3) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により計算しております。

(注4) 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要施策と認識し、業績に裏付けされた安定的かつ継続的な配当を行ってまいりたいと考えております。

内部留保につきましては、新規出店による事業拠点の拡大及び店舗の活性化、合併や提携等による業容の更なる拡大、管理部門の効率化に向けたIT・ビジネスプロセス改革の関連投資、人材の育成等に活用し、経営基盤の一層の強化に努めてまいります。

当連結会計年度の期末配当金は、1株について10円を予定しており、また、次期(2010年1月期)の期末配当金につきましても、利益配分に関する基本方針に基づき、1株当たり普通配当10円とさせていただきます。予定であります。

(4) 事業等のリスク

当連結会計年度において、当社事業リスクは、2008年4月24日提出の有価証券報告書と重要な変更がないため開示を省略しております。

2. 企業集団の状況

当社の企業集団は、当社及び連結子会社2社により構成されており、三重県・愛知県・岐阜県・滋賀県を販売拠点とし、食料品を中心に日用雑貨品等も販売する小売業であります。

また、当社は、イオン株式会社の子会社であり、イオン株式会社を中心とするイオングループの中で基幹事業の1つであるスーパーマーケット事業を営み、イオングループとの連携を深めながら、将来においてローカルチェーンからリージョナルチェーンへの転換をすべく経営基盤の強化と事業規模の拡大に努めております。

なお、当社の企業集団は、イオングループ各社との間で、イオングループ開発商品（トップバリュ）等の供給、店舗の維持管理に関わる取引や当社店舗へのテナント入店等の取引を行っております。

当社を中心とした企業集団が営んでいる主な事業内容は次のとおりであります。

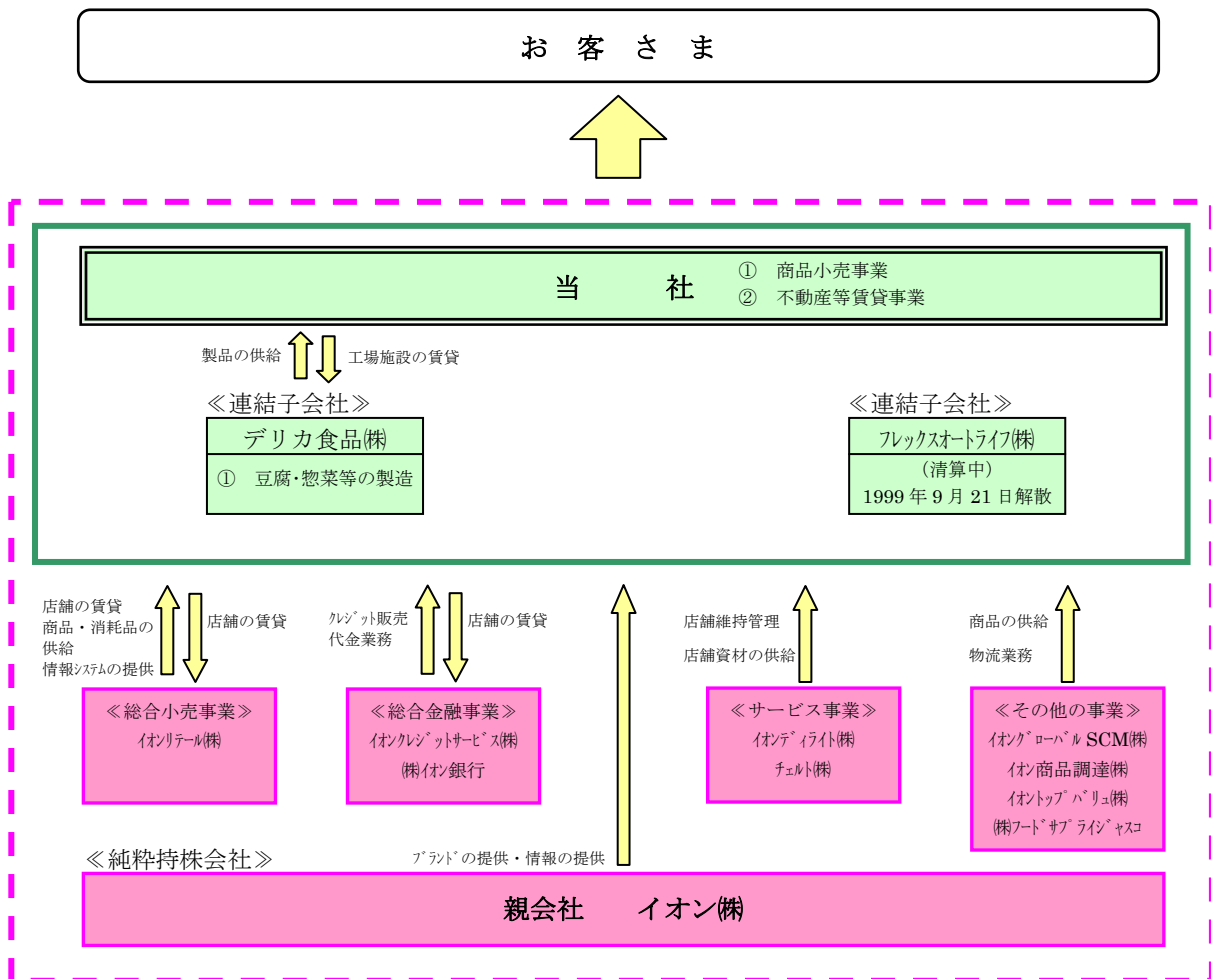
当社：食料品・日用雑貨品等、小売販売主体のチェーンストア及び店舗等の不動産賃貸事業
(親会社)

イオン株式会社：純粋持株会社
(連結子会社)

デリカ食品株式会社：豆腐・惣菜等の製造業

フレックスオートライフ株式会社：自動車販売業(1999年9月21日解散し、現在清算中)

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと、次のとおりであります。



(注) 当社及び連結子会社の当該事業の種類別セグメントとの関連による各事業の主な区分内容は次のとおりです。

①商品小売事業……………食料品・日用雑貨品等の販売

②不動産等賃貸事業……………不動産賃貸収入及び販売受入手数料(コンセッションナリー部門の収入)等

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループの経営の基本方針は、2007年3月期決算短信(2007年5月23日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただけます。

(当社ホームページ)

<http://www.mv-chubu.co.jp/>

(名古屋証券取引所ホームページ)

<http://www.nse.or.jp/>

(2) 中長期的な経営戦略と目標とする経営数値

当社は、2012年までに中部圏で確固たるスーパーマーケットの地位を築くことを目指し、「お客さま満足(CS)」と「従業員満足(ES)」の実現に向け、営業力の強化、出店エリアの拡大、人材の育成、管理コストの削減、財務体質の強化等に取り組み、売上高営業利益率4%以上、ROA(総資産当期純利益率)5%以上、ROE(株主資本当期純利益率)10%以上の達成を目指し、改革のスピードを上げて取り組んでおります。

(3) 会社の対処すべき課題

食品小売業を取り巻く環境が大きく変化し、厳しい経営環境が続く中、当社は、お客さま満足の更なる向上を目指し、以下の課題に取り組んでまいります。

①安全・安心な商品の提供

商品の安全性や表示の信頼性の確保は最も重要な課題と認識し、イオングループと連携し、信頼できる取引先の選定、品質・衛生管理の徹底と指導及び教育に、一層積極的に取り組んでまいります。

②競争に打ち勝つ価格と低コスト構造の実現

お客さまの価格志向がより顕著になる中、価格が購入先決定の重要な条件となっており、競争店舗に勝つお値打ちな価格の実現に努めてまいります。

一方、お値打ちに販売しても利益が確保できるコスト構造の構築に向け、イオンのグループ力を活かした商品調達やトップバリュ商品の拡大、店舗オペレーションの単純化・標準化、品揃えや販売方法の改善、ITの導入等を図り、生産性の向上と収益性の向上を実現いたします。

③事業規模の拡大

当社はイオンの中部圏を担うスーパーマーケットとして当地区で確固たる地位を確立することを目指し、市場規模の大きい中部地区の中核都市への出店拡大に引き続き取り組み、お客さま満足の向上と収益性向上を図ります。

④全従業員「プロ化」の実現

景気の低迷による一時的な採用環境の改善はあるものの、長期的には労働人口は減少することから企業規模拡大を担う人材の確保と育成が重要な課題と認識しております。

当社では同一労働同一賃金の考え方のもと、能力主義の徹底やパート従業員の正社員登用制度等の人事諸制度の改革により優秀な従業員を確保するとともに、教育訓練機会の拡充を図り、従業員の「プロ化」に取り組んでまいります。

⑤環境保全の取り組み

地球温暖化対策として、省エネ設備の導入や太陽光発電設備の設置等による自然エネルギーの利用拡大、行政や地域社会等と連携したレジ袋の無料配布中止エリアの拡大、各種リサイクル活動、廃食油から精製したバイオディーゼル燃料使用量の拡大等、循環型社会の実現に向けた取り組みを継続してまいります。

4. 連結財務諸表等

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円、千円未満切捨て)

区 分	前連結会計年度 (2008年1月31日現在)		当連結会計年度 (2009年1月31日現在)		比較増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	
(資産の部)		%		%		
I 流動資産						
1. 現金及び預金	1,190,442		1,459,837		269,395	
2. 売掛金	775,492		1,284,730		509,238	
3. たな卸資産	2,468,277		2,540,476		72,198	
4. 繰延税金資産	577,752		454,543		△123,208	
5. その他	1,408,508		1,036,391		△372,117	
貸倒引当金	△2,575		△1,447		1,128	
流動資産合計	6,417,897	15.6	6,774,531	15.9	356,633	
II 固定資産						
(1) 有形固定資産						
1. 建物及び構築物	13,860,814		15,514,938		1,654,123	
2. 機械装置及び運搬具	44,384		67,828		23,444	
3. 土地	10,020,199		9,594,318		△425,881	
4. 建設仮勘定	503,481		139,761		△363,720	
5. その他	1,247,787		1,359,040		111,252	
有形固定資産合計	25,676,668	62.3	26,675,886	62.4	999,218	
(2) 無形固定資産						
1. のれん	1,999,574		1,687,952		△311,621	
2. その他	219,720		291,411		71,691	
無形固定資産合計	2,219,294	5.4	1,979,364	4.6	△239,930	
(3) 投資その他の資産						
1. 投資有価証券	889,945		723,110		△166,834	
2. 繰延税金資産	932,794		1,231,538		298,743	
3. 差入保証金	3,944,246		3,877,160		△67,085	
4. その他	1,360,141		1,708,148		348,007	
貸倒引当金	△230,659		△231,109		△450	
投資その他の資産合計	6,896,468	16.7	7,308,848	17.1	412,380	
固定資産合計	34,792,431	84.4	35,964,099	84.1	1,171,668	
資産合計	41,210,328	100.0	42,738,630	100.0	1,528,302	

(単位：千円、千円未満切捨て)

区 分	前連結会計年度 (2008年1月31日現在)		当連結会計年度 (2009年1月31日現在)		比較増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	
(負債の部)		%		%		
I 流動負債						
1. 買掛金	10,423,515		10,538,612		115,096	
2. 短期借入金	1,800,000		1,700,000		△100,000	
3. 1年以内返済予定の長期借入金	4,610,100		641,146		△3,968,954	
4. 未払金及び未払費用	2,539,943		2,723,699		183,755	
5. 未払法人税等	57,594		1,009,671		952,077	
6. 未払消費税等	188,075		198,881		10,805	
7. 賞与引当金	292,968		305,613		12,645	
8. 役員賞与引当金	15,801		77,246		61,445	
9. ポイントサービス引当金	152,062		161,120		9,057	
10. 閉店損失引当金	54,366		51,311		△3,055	
11. 商品券回収損失引当金	18,889		—		△18,889	
12. 設備支払手形	1,829,740		2,181,307		351,566	
13. その他	759,533		884,693		125,159	
流動負債合計	22,742,592	55.2	20,473,303	47.9	△2,269,288	
II 固定負債						
1. 長期借入金	824,600		4,413,454		3,588,854	
2. 役員退職慰労引当金	2,252		4,061		1,809	
3. 商品券回収損失引当金	—		17,707		17,707	
4. 預り保証金	3,972,882		3,695,889		△276,993	
5. その他	338,945		550,404		211,458	
固定負債合計	5,138,680	12.5	8,681,515	20.3	3,542,835	
負債合計	27,881,272	67.7	29,154,819	68.2	1,273,547	
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金	3,850,498	9.3	3,850,498	9.0	—	
2. 資本剰余金	5,416,222	13.1	5,416,287	12.7	64	
3. 利益剰余金	3,996,679	9.7	4,362,129	10.2	365,450	
4. 自己株式	△18,430	△0.0	△41,676	△0.1	△23,245	
株主資本合計	13,244,969	32.1	13,587,238	31.8	342,268	
II 評価・換算差額等						
その他有価証券	84,086	0.2	△12,173	△0.0	△96,260	
評価差額金						
評価・換算差額等合計	84,086	0.2	△12,173	△0.0	△96,260	
III 新株予約権	—	—	8,746		8,746	
純資産合計	13,329,056	32.3	13,583,811	31.8	254,755	
負債純資産合計	41,210,328	100.0	42,738,630	100.0	1,528,302	

(2) 連結損益計算書

(単位：千円、千円未満切捨て)

区 分	前連結会計年度 (自 2007 年 4 月 1 日 至 2008 年 1 月 31 日)		当連結会計年度 (自 2008 年 2 月 1 日 至 2009 年 1 月 31 日)		比較増減	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	
I 売上高	91,122,904	100.0	112,352,091	100.0	21,229,187	
II 売上原価	68,446,224	75.1	83,958,611	74.7	15,512,386	
売上総利益	22,676,679	24.9	28,393,480	25.3	5,716,800	
III その他の営業収入	2,154,940	2.4	2,839,783	2.5	684,842	
営業総利益	24,831,620	27.3	31,233,263	27.8	6,401,643	
IV 販売費及び一般管理費	23,916,217	26.3	29,171,719	26.0	5,255,502	
営業利益	915,402	1.0	2,061,543	1.8	1,146,140	
V 営業外収益						
1. 受取利息	2,164		15,405		13,240	
2. 受取配当金	13,161		14,305		1,144	
3. 仕入割引	22,120		13,488		△8,632	
4. 受入保険金	20,026		84,534		64,507	
5. 退店違約金	5,797		64,274		58,476	
6. 雇用助成金	13,561		13,205		△356	
7. その他	39,196	116,027	76,836	282,049	37,640	166,021
VI 営業外費用						
1. 支払利息	111,329		153,305		41,976	
2. 貸倒引当金繰入額	—		450		450	
3. その他	7,206	118,536	24,347	178,103	17,140	59,566
経常利益	912,893	1.0	2,165,489	1.9	1,252,595	
VII 特別利益						
1. 前期損益修正益	34,720		—		△34,720	
2. 固定資産売却益	124		186,818		186,693	
3. 太陽光発電事業費助成金	—		21,950		21,950	
4. 貸倒引当金戻入益	2,250		1,128		△1,121	
5. その他	—	37,094	1,153	211,049	1,153	173,955
VIII 特別損失						
1. 固定資産売却損	40		1,459		1,419	
2. 固定資産除却損	33,149		35,048		1,899	
3. 減損損失	728,276		831,345		103,068	
4. 閉店損失引当金繰入額	42,242		6,950		△35,292	
5. 商品券回収損失引当金繰入額	20,267		—		△20,267	
6. 差入保証金解約損	60,000		—		△60,000	
7. その他	28,975	912,950	26,613	901,418	△2,361	△11,532
税金等調整前当期純利益	37,037	0.0	1,475,121	1.3	1,438,083	
法人税、住民税及び事業税	73,390		966,757		893,366	
法人税等調整額	△705,015	△631,624	△111,894	854,862	593,121	1,486,487
当期純利益	668,662	0.7	620,258	0.6	△48,403	

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2007年4月1日 至 2008年1月31日)

(単位:千円、千円未満切捨て)

	株 主 資 本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
2007年3月31日 残高	3,850,498	5,416,222	3,582,826	△ 18,311	12,831,235	168,875	168,875	13,000,111
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△254,809		△254,809			△254,809
当期純利益			668,662		668,662			668,662
自己株式の取得				△ 118	△ 118			△ 118
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△ 84,789	△ 84,789	△ 84,789
連結会計年度中の変動額合計	—	—	413,852	△ 118	413,734	△ 84,789	△ 84,789	328,944
2008年1月31日 残高	3,850,498	5,416,222	3,996,679	△ 18,430	13,244,969	84,086	84,086	13,329,056

当連結会計年度(自 2008年2月1日 至 2009年1月31日)

(単位:千円、千円未満切捨て)

	株 主 資 本					評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
2008年1月31日 残高	3,850,498	5,416,222	3,996,679	△ 18,430	13,244,969	84,086	84,086	—	13,329,056
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△254,808		△254,808				△254,808
当期純利益			620,258		620,258				620,258
自己株式の取得				△ 23,408	△ 23,408				△ 23,408
自己株式の処分		64		162	226				226
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△ 96,260	△ 96,260	8,746	△ 87,513
連結会計年度中の変動額合計	—	64	365,450	△ 23,246	342,268	△ 96,260	△ 96,260	8,746	254,755
2009年1月31日 残高	3,850,498	5,416,287	4,362,129	△ 41,676	13,587,238	△ 12,173	△ 12,173	8,746	13,583,811

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、千円未満切捨て)

区 分	前連結会計年度 (自 2007 年 4 月 1 日 至 2008 年 1 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2008 年 2 月 1 日 至 2009 年 1 月 31 日)	比較増減
	金 額	金 額	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	37,037	1,475,121	1,438,083
減価償却費	1,447,059	1,872,248	425,188
減損損失	728,276	831,345	103,068
のれん償却額	259,684	311,621	51,936
退職給付引当金の減少額	△ 44,298	—	44,298
貸倒引当金の増加額(減少額△)	226,911	△ 678	△ 227,589
賞与引当金の増加額(減少額△)	△ 126,451	12,645	139,097
役員退職慰労引当金の増加額	14,557	1,809	△ 12,748
役員賞与引当金の増加額(減少額△)	△ 6,899	70,192	77,091
ポイントサービス引当金の増加額	13,028	9,057	△ 3,971
閉店損失引当金の増加額	14,397	4,611	△ 9,785
商品券回収損失引当金の増加額(減少額△)	18,889	△ 1,182	△ 20,072
受取利息及び受取配当金	△ 15,325	△ 29,711	△ 14,385
支払利息	111,329	153,305	41,976
投資有価証券売却益	—	△ 153	△ 153
固定資産売却益	△ 124	△ 186,818	△ 186,693
固定資産売却損	40	1,459	1,419
固定資産除却損	21,994	13,634	△ 8,360
売掛債権の減少額(増加額△)	348,287	△ 509,238	△ 857,525
たな卸資産の増加額	△ 139,607	△ 72,198	67,408
仕入債務の増加額	939,382	115,096	△ 824,286
未払消費税等の増加額(減少額△)	△ 8,754	10,805	19,560
その他流動資産の増加額	△ 90,446	△ 108,383	△ 17,936
その他流動負債の増加額	172,259	281,391	109,132
その他固定負債の増加額(減少額△)	△ 283,866	90,971	374,837
その他	8,182	△ 2,789	△ 10,972
小 計	3,645,543	4,344,164	698,620
利息及び配当金の受取額	15,325	15,966	640
利息の支払額	△ 110,684	△ 127,552	△ 16,868
法人税等の支払額	△ 1,161,870	△ 34,980	1,126,890
法人税等の還付による収入	—	406,078	406,078
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,388,314	4,603,676	2,215,362
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入れによる支出	△ 8,954	△ 13,334	△ 4,380
定期預金の払戻による収入	10,200	8,400	△ 1,800
有形固定資産の取得による支出	△ 1,673,670	△ 3,591,796	△ 1,918,125
無形固定資産の取得による支出	△ 65,832	△ 141,050	△ 75,217
有形固定資産の売却による収入	573	485,305	484,731
無形固定資産の売却による収入	20	—	△ 20
差入保証金の差入による支出	△ 475,328	△ 258,763	216,564
差入保証金の返還による収入	163,594	261,797	98,202
投資有価証券の取得による支出	△ 20	—	20
投資有価証券の売却による収入	31,970	4,080	△ 27,890
貸付金の回収による収入	6,895	102,091	95,195
預り保証金の増加額(減少額△)	267,966	△ 34,995	△ 302,961
その他	△ 337,227	△ 402,795	△ 65,567
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,079,812	△ 3,581,062	△ 1,501,249

(単位：千円、千円未満切捨て)

	前連結会計年度 (自2007年4月1日 至2008年1月31日)	当連結会計年度 (自2008年2月1日 至2009年1月31日)	比較増減
区 分	金 額	金 額	金 額
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△ 240,000	△ 100,000	140,000
長期借入金の借入による収入	—	4,230,000	4,230,000
長期借入金の返済による支出	△ 339,400	△ 4,610,100	△ 4,270,700
自己株式の取得、売却による純支出	△ 118	△ 23,245	△ 23,127
配当金の支払額	△ 254,809	△ 254,808	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 834,328	△ 758,154	76,173
IV. 現金及び現金同等物の増加額 (減少額△)	△ 525,826	264,460	790,286
V. 現金及び現金同等物の期首残高	1,657,152	1,131,326	△ 525,826
VI. 現金及び現金同等物の期末残高	1,131,326	1,395,787	264,460

(5) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

	前連結会計年度 (自 2007 年 4 月 1 日 至 2008 年 1 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2008 年 2 月 1 日 至 2009 年 1 月 31 日)
会計処理基準に関する事項 重要な引当金の計上基準	<p>商品券回収損失引当金 負債計上中止後の未回収商品券の回収による損失に備えるため、将来の回収見込額を計上しております。 (追加情報) 「租税特別措置法上の準備金及び引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会平成 19 年 4 月 13 日 監査・保証実務委員会報告第 42 号) が公表されたことに伴い、当連結会計年度から負債計上中止後の未回収商品券の回収による損失に備えるため、将来の回収見込額を商品券回収損失引当金として計上しております。 これにより、当期首時点で計上すべき過年度の引当金繰入額相当額 20,267 千円を特別損失として計上した結果、従来の方法によった場合と比較して、経常利益は 1,377 千円増加し、税金等調整前当期純利益は、18,889 千円減少しております。</p> <p>退職給付引当金 (追加情報) 連結子会社であったマックスバリュ名古屋株式会社は、2007 年 9 月 30 日に適格退職年金制度を廃止し、2007 年 10 月 1 日より確定拠出年金制度及び前払退職金制度へ移行したため、「退職給付会計制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第 1 号) を適用しております。本移行に伴う影響額は、軽微であります。</p>	<p>商品券回収損失引当金</p> <p>退職給付引当金</p>

	前連結会計年度 (自 2007年4月1日 至 2008年1月31日)	当連結会計年度 (自 2008年2月1日 至 2009年1月31日)
	<p>役員退職慰労引当金 連結子会社デリカ食品株式会社は役員 の退職慰労金の支出に備えるため、内規に 基づく当連結会計年度未要支給額を計上し ております。</p> <p>(追加情報) 当社は2007年6月20日開催の定時株主 総会において、役員に対する役員退職慰労 金制度を廃止し、在任期間に対する役員退 職慰労金を打ち切り支給することを決定し ました。これに伴い、当連結会計年度に役 員退職慰労引当金を全額取崩し、当該定時 株主総会終結の時までの在任期間に対す る退職慰労金未払額171,250千円を固 定負債の「その他」に計上しております。</p>	役員退職慰労引当金

なお、上記に関する事項以外は、最近の有価証券報告書(2008年4月24日提出)における記載から重要な変更がないため、開示を省略しております。

(税効果会計関係)

繰延税金資産及び繰延税金負債の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (2008年1月31日)	当連結会計年度 (2009年1月31日)
1. 流動の部 (繰延税金資産)		
賞与引当金	116,704千円	121,742千円
未払社会保険料	14,060千円	14,553千円
貸倒引当金	449千円	△81千円
ポイントサービス引当金	60,521千円	64,125千円
減損損失	138,397千円	141,893千円
未払事業税	－千円	77,789千円
確定拠出年金未払金	60,235千円	18,434千円
繰越欠損金	159,521千円	－千円
その他	71,788千円	33,021千円
繰延税金資産小計	621,678千円	471,480千円
評価性引当額	－千円	－千円
繰延税金資産合計	621,678千円	471,480千円
(繰延税金負債)		
還付事業税	27,578千円	－千円
たな卸商品評価差額	16,347千円	16,938千円
繰延税金負債合計	43,925千円	16,938千円
繰延税金資産の純額	577,752千円	454,543千円
2. 固定の部 (繰延税金資産)		
確定拠出年金未払金	44,883千円	18,434千円
長期未払金	68,157千円	68,157千円
役員退職慰労引当金	925千円	－千円
減価償却費	360,579千円	479,228千円
減損損失	1,017,016千円	1,183,238千円
土地評価損	92,514千円	91,166千円
貸倒引当金	91,105千円	91,105千円
その他	73,884千円	65,923千円
繰延税金資産小計	1,749,067千円	1,997,254千円
評価性引当額	△712,460千円	△713,867千円
繰延税金資産合計	1,036,606千円	1,283,386千円
(繰延税金負債)		
固定資産圧縮積立金	37,236千円	40,279千円
その他有価証券評価差額金	55,592千円	－千円
その他	10,983千円	11,569千円
繰延税金負債合計	103,812千円	51,848千円
繰延税金資産の純額	932,794千円	1,231,538千円

(セグメント情報)

(1) 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度(自2007年4月1日至2008年1月31日)

(単位:千円、千円未満切捨て)

	商品小売 事業	不動産等 賃貸事業	計	消去又は全体	連結
I 営業収益及び営業損益					
(1) 外部顧客に対する 営業収益	91,122,904	2,154,940	93,277,844	—	93,277,844
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	27,387	27,387	(27,387)	—
計	91,122,904	2,182,327	93,305,232	(27,387)	93,277,844
営業費用	90,121,928	1,457,006	91,578,935	783,507	92,362,442
営業利益	1,000,975	725,321	1,726,297	(810,894)	915,402
II 資産、減価償却費、 減損損失及び資本的 支出					
資産	33,036,119	1,895,696	34,931,816	6,278,512	41,210,328
減価償却費	1,160,226	214,480	1,374,706	72,352	1,447,059
減損損失	720,440	—	720,440	7,836	728,276
資本的支出	2,630,274	488,006	3,118,281	164,120	3,282,401

(注) 1. 営業収益は売上高とその他の営業収入の合計であります。

2. 事業区分は内部管理上採用している区分であります。

3. 各事業の主な内容

(1) 商品小売事業 ……食料品、日用雑貨品等の販売

(2) 不動産等賃貸事業 ……不動産賃貸収入及び販売受入手数料(コンセッションナリー部門の収入)等

4. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(810,894千円)の主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

5. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産(6,278,512千円)の主なものは親会社での余資運用資金(現金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

当連結会計年度 (自 2008年2月1日 至 2009年1月31日)

(単位: 千円、千円未満切捨て)

	商品小売 事業	不動産等 賃貸事業	計	消去又は 全体	連結
I 営業収益及び営業損益					
(1) 外部顧客に対する 営業収益	112,352,091	2,839,783	115,191,874	—	115,191,874
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	19,962	19,962	(19,962)	—
計	112,352,091	2,859,745	115,211,836	(19,962)	115,191,874
営業費用	110,606,536	1,605,503	112,212,039	918,291	113,130,331
営業利益	1,745,554	1,254,242	2,999,797	(938,253)	2,061,543
II 資産、減価償却費、 減損損失及び資本的 支出					
資産	35,564,772	1,447,554	37,012,327	5,726,303	42,738,630
減価償却費	1,499,943	278,693	1,778,636	93,612	1,872,248
減損損失	640,524	125,693	766,217	65,127	831,345
資本的支出	3,759,149	696,490	4,455,640	234,507	4,690,147

(注) 1. 営業収益は売上高とその他の営業収入の合計であります。

2. 事業区分は内部管理上採用している区分であります。

3. 各事業の主な内容

(1) 商品小売事業 ……食料品、日用雑貨品等の販売

(2) 不動産等賃貸事業 ……不動産賃貸収入及び販売受入手数料 (コンセッショナリー部門の収入) 等

4. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用 (938,253 千円) の主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

5. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産 (5,726,303 千円) の主なものは親会社での余資運用資金 (現金)、長期投資資金 (投資有価証券) 及び管理部門に係る資産等であります。

(2) 所在地別セグメント情報

前連結会計年度及び当連結会計年度における本国以外の国又は地域に所在する子会社及び重要な支店はないため売上高はなく、該当事項はありません。

(3) 海外売上高

前連結会計年度及び当連結会計年度において輸出取引はなく、本国以外の国又は地域に所在する子会社はないため輸出高もなく、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2007年4月1日 至 2008年1月31日)	当連結会計年度 (自 2008年2月1日 至 2009年1月31日)
1株当たり純資産額	523.10円	533.29円
1株当たり当期純利益	26.24円	24.35円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	24.34円

算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (2008年1月31日)	当連結会計年度 (2009年1月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	13,329,056	13,583,811
普通株式に係る純資産額(千円)	13,329,056	13,575,064
差額の主な内訳(千円) 新株予約権	—	8,746
普通株式の発行済株式数(株)	25,510,623	25,510,623
普通株式の自己株式数(株)	29,812	55,173
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	25,480,811	25,455,450

(2) 1株当たり当期純利益金額

項目	前連結会計年度 (自 2007年4月1日 至 2008年1月31日)	当連結会計年度 (自 2008年2月1日 至 2009年1月31日)
当期純利益(千円)	668,662	620,258
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	668,662	620,258
普通株式の期中平均株式数(株)	25,480,875	25,476,501
当期純利益調整額(千円)	—	—
潜在株式調整後1株当たり当期純利益の 算定に用いられた普通株式増加数の主要 な内訳(株) 新株予約権	—	11,088
普通株式増加数(株)	—	11,088
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益の算定に含ま れなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

前連結会計年度(自 2007年4月1日 至 2008年1月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2008年2月1日 至 2009年1月31日)

該当事項はありません。

(開示の省略)

連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、リース取引、関連当事者との取引、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記事項等については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

(7) 連結営業収益の状況

(単位：千円、千円未満切捨て)

種 類 別		前連結会計年度 (自 2007年4月1日 至 2008年1月31日)		当連結会計年度 (自 2008年2月1日 至 2009年1月31日)		前期比較	
		売上高	構成比 %	売上高	構成比 %	売上高	前期比 %
商小 売事 業	食 料 品	82,177,457	88.1	101,914,787	88.4	19,737,329	—
	雑 貨 品	5,668,707	6.1	6,654,238	5.8	985,530	—
	そ の 他	3,276,738	3.5	3,783,066	3.3	506,327	—
	計	91,122,904	97.7	112,352,091	97.5	21,229,187	—
不賃 動貸 産事 業等	不動産賃貸収入	1,851,597	2.0	2,470,509	2.2	618,912	—
	その他営業収入	303,343	0.3	369,273	0.3	65,929	—
	計	2,154,940	2.3	2,839,783	2.5	684,842	—
合 計		93,277,844	100.0	115,191,874	100.0	21,914,029	—

(注)2008年1月期は決算期変更に伴う10ヶ月決算のため、対前期比率は記載しておりません。

5. 個別財務諸表等

(1) 貸借対照表

(単位：千円、千円未満切捨て)

区 分	前事業年度 (2008年1月31日現在)		当事業年度 (2009年1月31日現在)		比較増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	
(資産の部)		%		%		
I 流動資産						
1. 現金及び預金	1,042,896		1,288,524		245,627	
2. 売掛金	773,496		1,283,884		510,387	
3. 商品	2,384,723		2,459,160		74,437	
4. 貯蔵品	62,945		53,057		△9,887	
5. 前払費用	268,707		282,519		13,812	
6. 繰延税金資産	575,198		449,659		△125,538	
7. 短期貸付金	102,193		2,155		△100,038	
8. 未収入金	805,359		516,021		△289,337	
9. その他	231,649		237,736		6,087	
貸倒引当金	△2,575		△1,447		1,128	
流動資産合計	6,244,594	15.2	6,571,272	15.5	326,678	
II 固定資産						
(1) 有形固定資産						
1. 建物	11,980,186		13,213,365		1,233,178	
2. 構築物	1,834,515		2,253,016		418,501	
3. 車輛運搬具	1,622		2,568		946	
4. 器具備品	1,239,679		1,350,944		111,265	
5. 土地	10,020,199		9,594,318		△425,881	
6. 建設仮勘定	503,481		135,975		△367,505	
有形固定資産合計	25,579,683	62.5	26,550,189	62.6	970,505	
(2) 無形固定資産						
1. のれん	1,999,574		1,687,952		△311,621	
2. 商標権	1,864		1,362		△502	
3. ソフトウェア	91,379		175,522		84,143	
4. 電話加入権	15,343		15,343		—	
5. 施設利用権	110,558		98,503		△12,055	
無形固定資産合計	2,218,720	5.4	1,978,683	4.6	△240,036	
(3) 投資その他の資産						
1. 投資有価証券	889,945		723,110		△166,834	
2. 関係会社株式	22,500		22,500		—	
3. 出資金	5,562		5,561		△1	
4. 長期貸付金	17,165		15,010		△2,155	
5. 長期前払費用	1,014,788		1,298,391		283,603	
6. 繰延税金資産	933,703		1,234,355		300,651	
7. 差入保証金	3,938,952		3,871,866		△67,086	
8. その他	321,466		388,087		66,620	
貸倒引当金	△230,659		△231,109		△450	
投資その他の資産合計	6,913,425	16.9	7,327,774	17.3	414,348	
固定資産合計	34,711,829	84.8	35,856,646	84.5	1,144,817	
資産合計	40,956,423	100.0	42,427,919	100.0	1,471,496	

(単位:千円、千円未満切捨て)

区 分	前事業年度 (2008年1月31日現在)		当事業年度 (2009年1月31日現在)		比較増減 金 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
(負債の部)		%		%	
I 流動負債					
1. 買掛金	10,509,878		10,626,380		116,502
2. 短期借入金	1,800,000		1,700,000		△100,000
3. 1年以内返済予定の長期借入金	4,610,100		641,146		△3,968,954
4. 未払金	1,271,960		1,069,621		△202,338
5. 未払費用	1,212,522		1,590,233		377,711
6. 未払法人税等	57,279		988,500		931,221
7. 未払消費税等	180,327		193,416		13,089
8. 預り金	201,916		207,709		5,792
9. 賞与引当金	285,000		297,300		12,300
10. 役員賞与引当金	15,001		75,746		60,745
11. ポイント・ポイント引当金	152,062		161,120		9,057
12. 閉店損失引当金	54,366		51,311		△3,055
13. 商品券回収損失引当金	18,889		—		△18,889
14. 設備支払手形	1,829,740		2,181,307		351,566
15. その他	556,780		672,988		116,207
流動負債合計	22,755,824	55.6	20,456,781	48.2	△2,299,043
II 固定負債					
1. 長期借入金	824,600		4,413,454		3,588,854
2. 商品券回収損失引当金	—		17,707		17,707
3. 預り保証金	3,972,882		3,695,889		△276,993
4. その他	338,945		550,404		211,458
固定負債合計	5,136,428	12.5	8,677,454	20.5	3,541,026
負債合計	27,892,252	68.1	29,134,236	68.7	1,241,983
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	3,850,498	9.4	3,850,498	9.1	—
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	5,416,207		5,416,207		—
(2) その他資本剰余金	15		79		64
資本剰余金合計	5,416,222	13.2	5,416,287	12.8	64
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	400,250		400,250		—
(2) その他利益剰余金					
固定資産圧縮積立金	55,094		59,697		4,602
別途積立金	1,956,450		2,356,450		400,000
繰越利益剰余金	1,319,998		1,255,603		△64,394
利益剰余金合計	3,731,793	9.1	4,072,001	9.6	340,207
4. 自己株式	△18,430	△0.0	△41,676	△0.1	△23,245
株主資本合計	12,980,084	31.7	13,297,110	31.4	317,026

(単位：千円、千円未満切捨て)

区 分	前事業年度 (2008年1月31日現在)		当事業年度 (2009年1月31日現在)		比較増減 金 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	84,086	0.2	△12,173	△0.1	△96,260
評価・換算差額等合計	84,086	0.2	△12,173	△0.1	△96,260
III 新株予約権	—	—	8,746		8,746
純資産合計	13,064,170	31.9	13,293,683	31.3	229,512
負債純資産合計	40,956,423	100.0	42,427,919	100.0	1,471,496

(2) 損益計算書

(単位：千円、千円未満切捨て)

区 分	前事業年度 (自 2007 年 4 月 1 日 至 2008 年 1 月 31 日)		当事業年度 (自 2008 年 2 月 1 日 至 2009 年 1 月 31 日)		比較増減		
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額		
I 売上高	83,387,299	100.0	112,338,853	100.0	28,951,554		
II 売上原価	62,706,750	75.2	84,156,996	74.9	21,450,245		
売上総利益	20,680,548	24.8	28,181,857	25.1	7,501,308		
III その他の営業収入	2,032,554	2.4	2,856,839	2.5	824,284		
営業総利益	22,713,103	27.2	31,038,696	27.6	8,325,593		
IV 販売費及び一般管理費	21,336,677	25.5	29,031,340	25.8	7,694,663		
営業利益	1,376,426	1.7	2,007,356	1.8	630,930		
V 営業外収益							
1. 受取利息	1,927		15,219		13,291		
2. 受取配当金	23,154		19,299		△3,854		
3. 仕入割引	18,873		13,488		△5,385		
4. 受入保険金	12,356		84,534		72,177		
5. 退店違約金	5,477		64,274		58,796		
6. 雇用助成金	9,376		13,205		3,828		
7. その他	35,242	106,408	74,409	284,430	0.3	39,166	178,021
VI 営業外費用							
1. 支払利息	63,157		153,292		90,134		
2. 貸倒引当金繰入額	—		450		450		
3. その他	5,646	68,804	24,252	177,994	0.2	18,605	109,189
経常利益	1,414,030	1.7	2,113,791	1.9	699,761		
VII 特別利益							
1. 前期損益修正益	3,420		—		△3,420		
2. 固定資産売却益	—		186,818		186,818		
3. 太陽光発電事業費助成金	—		21,950		21,950		
4. 貸倒引当金戻入益	2,250		1,128		△1,121		
5. その他	—	5,670	1,153	211,049	0.2	1,153	205,379
VIII 特別損失							
1. 固定資産売却損	—		1,459		1,459		
2. 固定資産除却損	24,100		31,399		7,298		
3. 減損損失	662,700		831,345		168,644		
4. 閉店損失引当金繰入額	37,242		6,950		△30,292		
5. 抱合せ株式消滅差損	1,092,796		—		△1,092,796		
6. 商品券回収損失引当金繰入額	20,267		—		△20,267		
7. その他	4,232	1,841,340	26,613	897,768	0.8	22,380	△943,572
税引前当期純利益又は 当期純損失(△)	△421,640	△0.5	1,427,072	1.3	1,848,713		
法人税、住民税及び事業税	68,871		943,529		874,658		
法人税等調整額	△713,036	△644,165	△111,472	832,057	0.8	601,564	1,476,223
当期純利益	222,525	0.3	595,015	0.5	372,490		

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2007年4月1日 至 2008年1月31日)

(単位:千円、千円未満切捨て)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本 合計
		資本 準備金	その他資 本剰余金	資本剰余 金合計	利益 準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計		
						固定資産 圧縮 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金			
2007年3月31日残高	3,850,498	5,416,207	15	5,416,222	400,250	56,892	1,556,450	1,750,484	3,764,077	△18,311	13,012,486
事業年度中の変動額											
剰余金の配当								△254,809	△254,809		△254,809
別途積立金の積立額							400,000	△400,000	—		—
事業年度に係る 固定資産圧縮 積立金の取崩額						△1,797		1,797	—		—
当期純利益								222,525	222,525		222,525
自己株式の取得										△118	△118
株主資本以外の項目 の事業年度中の変動 額(純額)											
事業年度中の変動額 合計	—	—	—	—	—	△1,797	400,000	△430,486	△32,283	△118	△32,402
2008年1月31日残高	3,850,498	5,416,207	15	5,416,222	400,250	55,094	1,956,450	1,319,998	3,731,793	△18,430	12,980,084

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
2007年3月31日残高	168,875	168,875	13,181,362
事業年度中の変動額			
剰余金の配当			△254,809
別途積立金の積立額			—
事業年度に係る 固定資産圧縮 積立金の取崩額			—
当期純利益			222,525
自己株式の取得			△118
株主資本以外の項目 の事業年度中の変動額 (純額)	△84,789	△84,789	△84,789
事業年度中の変動額 合計	△84,789	△84,789	△117,191
2008年1月31日残高	84,086	84,086	13,064,170

当事業年度(自 2008年2月1日 至 2009年1月31日)

(単位:千円、千円未満切捨て)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金				
2008年1月31日残高	3,850,498	5,416,207	15	5,416,222	400,250	55,094	1,956,450	1,319,998	3,731,793	△18,430	12,980,084
事業年度中の変動額											
剰余金の配当								△254,808	△254,808		△254,808
別途積立金の積立額							400,000	△400,000	—		—
事業年度に係る固定資産圧縮積立金の積立額						7,126		△7,126	—		—
事業年度に係る固定資産圧縮積立金の取崩額						△2,524		2,524	—		—
当期純利益								595,015	595,015		595,015
自己株式の取得										△23,408	△23,408
自己株式の処分			64	64						162	226
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)											
事業年度中の変動額合計	—	—	64	64	—	4,602	400,000	△64,394	340,207	△23,245	317,026
2009年1月31日残高	3,850,498	5,416,207	79	5,416,287	400,250	59,697	2,356,450	1,255,603	4,072,001	△41,676	13,297,110

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
2008年1月31日残高	84,086	84,086	—	13,064,170
事業年度中の変動額				
剰余金の配当				△254,808
別途積立金の積立額				—
事業年度に係る固定資産圧縮積立金の積立額				—
事業年度に係る固定資産圧縮積立金の取崩額				—
当期純利益				595,015
自己株式の取得				△23,408
自己株式の処分				226
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△96,260	△96,260	8,746	△87,513
事業年度中の変動額合計	△96,260	△96,260	8,746	229,512
2009年1月31日残高	△12,173	△12,173	8,746	13,293,683

(4) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

該当事項はありません。

(税効果会計関係)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (2008年1月31日)	当事業年度 (2009年1月31日)
1. 流動の部 (繰延税金資産)		
賞与引当金	113,430千円	118,325千円
未払社会保険料	13,731千円	14,248千円
貸倒引当金	1,025千円	576千円
ポイントサービス引当金	60,521千円	64,125千円
減損損失	138,397千円	141,893千円
未払事業税	－千円	75,978千円
確定拠出年金未払金	60,235千円	18,434千円
繰越欠損金	159,521千円	－千円
その他	71,788千円	33,016千円
繰延税金資産合計	618,649千円	466,596千円
(繰延税金負債)		
還付事業税	27,103千円	－千円
たな卸商品評価差額	16,347千円	16,938千円
繰延税金負債合計	43,450千円	16,938千円
繰延税金資産の純額	575,198千円	449,659千円
2. 固定の部 (繰延税金資産)		
確定拠出年金未払金	43,035千円	18,434千円
長期末払金	68,157千円	68,157千円
減価償却費	360,579千円	478,849千円
減損損失	1,017,016千円	1,183,238千円
土地評価損	92,514千円	91,166千円
貸倒引当金	91,105千円	91,105千円
その他	73,393千円	69,120千円
繰延税金資産小計	1,745,803千円	2,000,072千円
評価性引当額	△711,534千円	△713,867千円
繰延税金資産合計	1,034,268千円	1,286,204千円
(繰延税金負債)		
固定資産圧縮積立金	37,236千円	40,279千円
その他有価証券評価差額金	55,592千円	－千円
その他	7,735千円	11,569千円
繰延税金負債合計	100,564千円	51,848千円
繰延税金資産の純額	933,703千円	1,234,355千円

(5) 営業収益の状況

(単位：千円、千円未満切捨て)

種類別		前事業年度 (自2007年4月1日 至2008年1月31日)		当事業年度 (自2008年2月1日 至2009年1月31日)		前期比較	
		売上高	構成比 %	売上高	構成比 %	売上高	前期比 %
商品小売事業	農産	8,899,073	10.4	12,388,316	10.7	3,489,243	—
	水産	6,554,691	7.7	8,344,972	7.2	1,790,280	—
	畜産	6,325,471	7.4	8,847,028	7.7	2,521,556	—
	デイリー	20,489,432	24.0	27,194,563	23.6	6,705,131	—
	デリーカ	7,816,404	9.1	10,684,078	9.3	2,867,674	—
	生鮮食品小計	50,085,073	58.6	67,458,959	58.5	17,373,885	—
	一般食品・リカー	20,116,490	23.6	27,987,296	24.3	7,870,806	—
	菓	4,640,402	5.4	6,455,293	5.6	1,814,891	—
	ノンフーズ	5,428,766	6.4	6,654,238	5.8	1,225,471	—
	グロサリー小計	30,185,659	35.4	41,096,828	35.7	10,911,169	—
その他	3,116,567	3.6	3,783,066	3.3	666,498	—	
計	83,387,299	97.6	112,338,853	97.5	28,951,554	—	
賃貸事業 不動産等	不動産賃貸収入	1,747,977	2.1	2,486,967	2.2	738,990	—
	その他営業収入	284,577	0.3	369,871	0.3	85,294	—
	計	2,032,554	2.4	2,856,839	2.5	824,284	—
合計	85,419,854	100.0	115,195,693	100.0	29,775,838	—	

(注)2008年1月期は決算期変更に伴う10ヶ月決算のため、対前期比率は記載しておりません。